

第1回「らふ&ラフ」ご報告



6月16日（火）とちぎ福祉プラザにおいて、第1回目の保育の魅力応援コミュニティ「らふ&ラフ」を開催しました。今年度より、参加者の皆さまが、より気軽にコミュニケーションをとっていただけるようリニューアルした「らふ&ラフ」の活動をご紹介します♪



今回は、紙皿シアターを作って演じてみよう！という内容で、「はらぺこあおむし」の歌に合わせて演じられる紙皿シアターの制作をしました。簡単な自己紹介の後、紙皿シアターを演じる際の導入に使える「あおむしの手遊び」を参加者の皆さんと一緒に楽しみました。あおむしが ニョキッ！ニョキッ！とでてくる、言葉のリズムと繰り返しが好きで乳児さんも楽しめるかわいい手遊びです。



ミニ講座「紙皿シアターを作って演じてみよう！」



製作材料：紙皿 13 枚・はらぺこあおむしの型紙・はさみ・のり

紙皿シアターとは、紙皿を使って物語を演じる手作りの遊びで、回転する仕掛けを使って物語が展開していく、視覚的に楽しい保育教材です。簡単な材料で作れるうえ、気軽に楽しめるため、保育現場でも幅広く活用されています。

今回は、「はらぺこあおむし」のパーツを型紙から切り取り、紙皿に貼り付ければ完成できるよう準備し、完成品をお見せしながら、レジュメにそって作り方や遊び方をご説明しました。

制作時間にはゆとりを設け、参加者の皆さんがお互いに会話を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で取り組めるようにし、ゆったりと交流を深めました。

完成後は「はらぺこあおむし」の歌に合わせて、順番に紙皿を動かしながら紙皿シアターを楽しんでいただきました。実際に歌いながら演じることで、紙皿シアターの魅力を体験していただくことができ、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。

参加者の皆様から、「とても楽しく制作することができました。」「思ったより簡単に作れたので、機会があれば作ってみたいです。」「なかなか作る時間が取れないので、このような時間を提供していただきありがとうございます。」「という感想が聞かれ、センター職員も大変うれしく思いました。

今年度も、楽しく役立つ内容をお届けできればと思います。

